

市内全学校コミュニティ・スクールを導入して3年目となります。

コミュニティ・スクールの取組みは、

- ①地域と学校が一体となって子どもたちを育て、
- ②地域が活性化し、地域のネットワークづくりが進み、
- ③学校を支援することで、子どもたちの健やかな成長につながる。

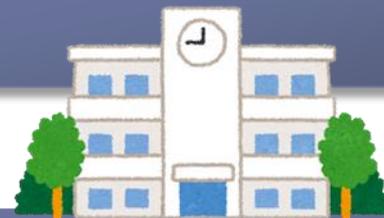


※昨年度のタウンミーティングにて

コミュニティ・スクールとは

コミュニティ・スクールは

「学校運営協議会」を設置している学校



学校運営協議会は

法律に基づき、一定の権限と責任を持ち、保護者・地域の声を学校運営に生かし、地域とともにある学校づくりの核となる組織

学校運営協議会の役割は

- 校長が作成する学校運営の**基本方針を承認**をすること（必須）
- 学校運営等について、校長または教育委員会に意見を述べることができる。

【地方教育行政の組織及び運営に関する法律】



地域とともにある学校づくりのために、 本日話題にしたいこと

1. 羽島市のコミュニティ・スクールのこれまでの活動について
2. よりよいコミュニティ・スクールに向けての取組みの今後について



1. 羽島市のコミュニティ・スクールのこれまでの活動について

① 実際の活動

② 効果と課題



① 実際の活動

地域と学校がかかわる活動を協働で企画・運営する

地域の皆さんと生徒のあいさつストリート（中島中）



平方見守り隊、老人クラブの皆さんの見守り（福寿小）



地域の皆さんと小中学生が一緒に地域清掃（中央小中）



地域と学校や行政等との協働活動

小熊・新生防災
会長さんを招いた
防災教室
(羽島中)



市危機管理課の皆さんを
招いた防災教室
(小熊小)



地域と学校の小中合同による協働活動

小中のコミュニ
ティ・スクール
合同で防災教育
を実施
(羽島中校区)



外部人材等を活用した教育支援活動

水墨画グループ
による学習支援



科学作品、研究の支援



水泳の見守り



読み聞かせ



地域ボランティアを活用した学校支援活動

給食の配膳支援



図書館整備



校内外整備



地域の人材を活用した協働活動

JA下中の皆さん
を招いての豆腐
作り（中島小）



地域の講師から草木染
を学ぶ（堀津小）



地域の講師から「能」を
学び舞台に出演
（竹鼻小）



例) 子どもたちが地域に貢献する活動

江吉良・舟橋
町民運動会の
ボランティア
(中央中)



美輝苑を訪問し、高齢者の方々とゲームを楽しむ
(桑原学園)



バザーを企画・運営
(足近小)



岐阜羽島駅前フェスに
出演
(竹鼻中)



羽島サマーフェスタに
出演した和太鼓クラブ
(正木小)

放課後や休日、長期休業日を活用した活動

休日に漢字検定の
実施と監督
(堀津小)



親子で一緒に検
定を受ける機会
があるのはよい
ことですね。



夏休み中ボランティアによる
学力向上支援<家庭支援>
(羽島中)



② 効果として

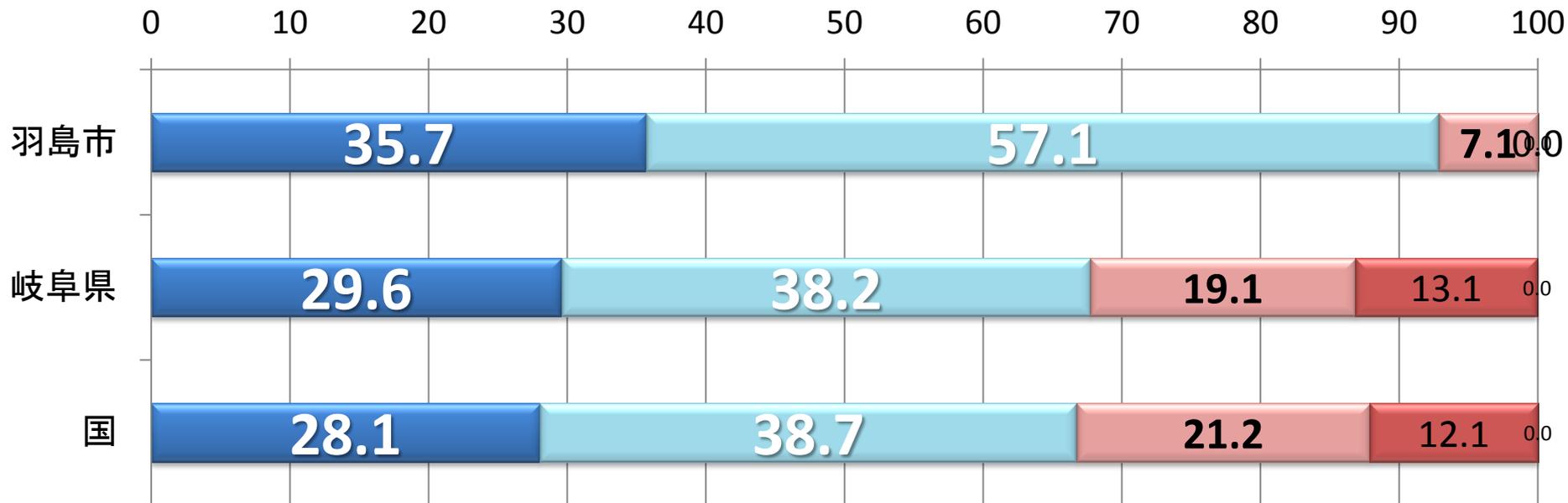
「保護者や地域の方が学校の美化、登下校の見守り、学習・部活動支援、放課後支援、学校行事の運営などの活動に参加していますか」



■ そう思う ■ どちらかといえば、そう思う ■ どちらかといえば、そう思わない ■ そう思わない ■ 無回答

H30年度 学力・学習状況調査 学校質問紙調査

「地域学校協働本部やコミュニティ・スクールなどの仕組みを生かした保護者や地域の人との協働による活動を行いましたか」



■ そう思う ■ どちらかといえば、そう思う ■ どちらかといえば、そう思わない ■ そう思わない ■ 無回答

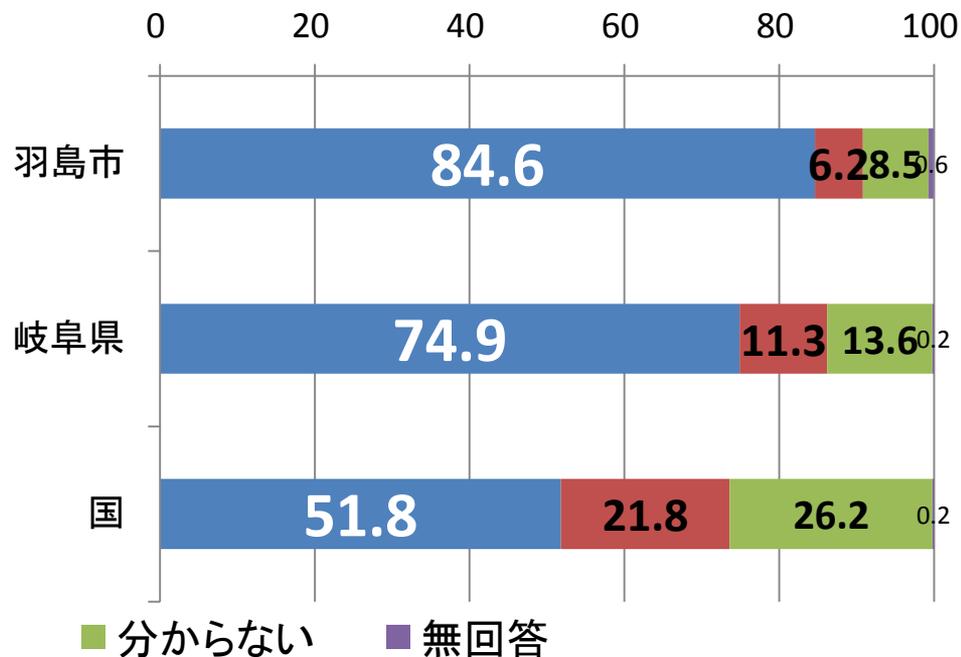
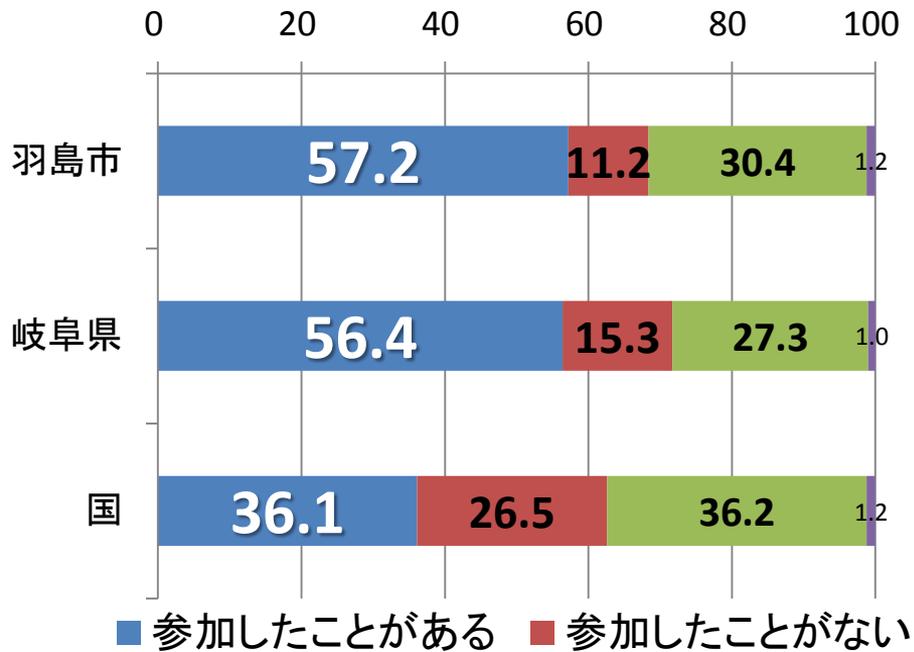
H30年度 学力・学習状況調査 学校質問紙調査

▶ 子どもたちは...

「地域社会などでボランティア活動に参加したことがありますか」

小学校

中学校



H30年度 学力・学習状況調査 児童生徒質問紙調査

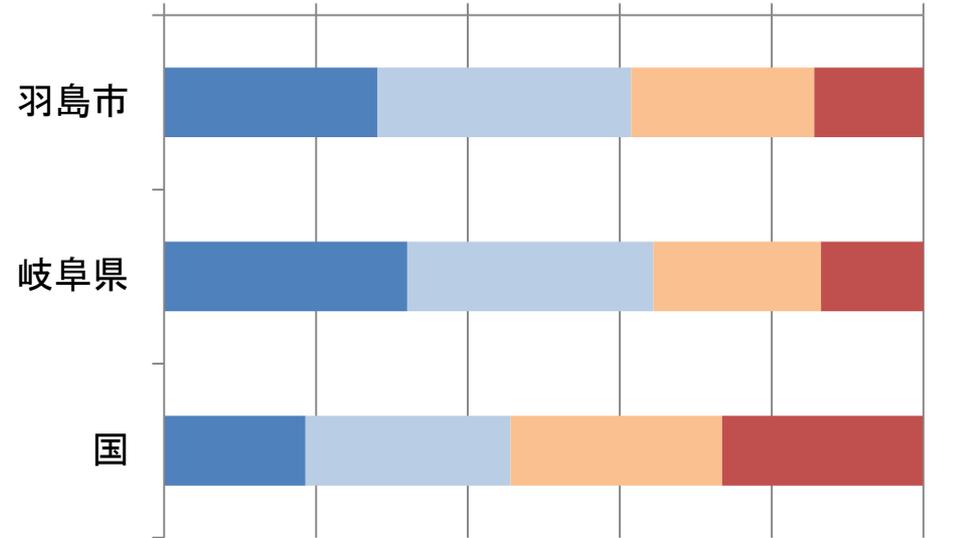
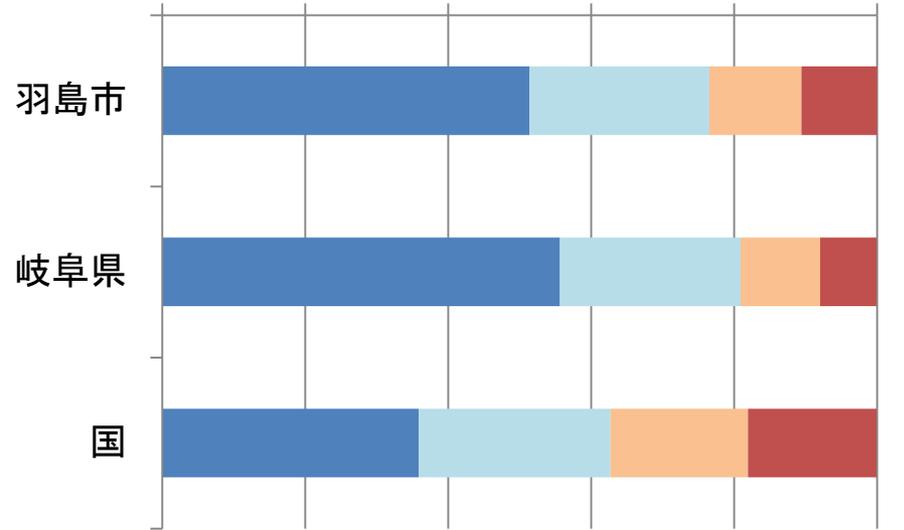
「今住んでいる地域の行事に参加していますか」

小学校

中学校

0 20 40 60 80 100

0 20 40 60 80 100



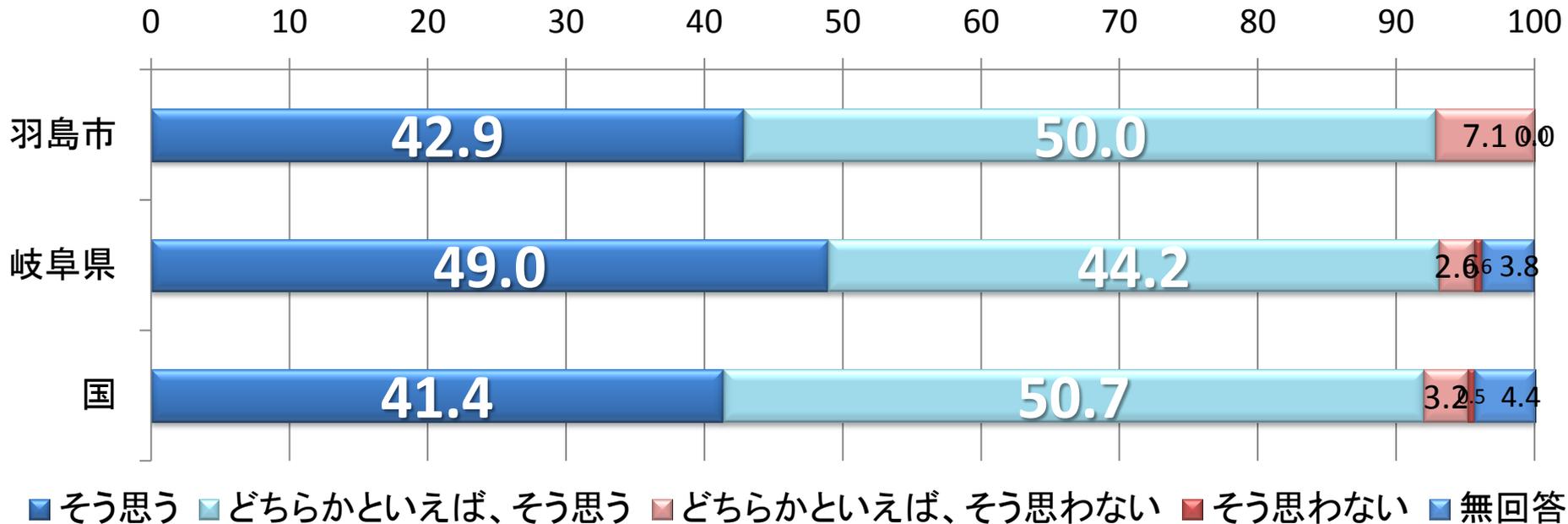
■ 当てはまる ■ どちらかといえば、当てはまる ■ どちらかといえば、当てはまらない ■ 当てはまらない

H30年度 学力・学習状況調査児童生徒質問紙調査

羽島市教育委員会 学校教育課

② 課題として

「保護者や地域の人々の学校支援ボランティア活動は、学校の教育水準の向上に効果がありましたか」



H30年度 学力・学習状況調査 学校質問紙調査

羽島市教育委員会 学校教育課

◆学校運営協議会での意見

- ▶ これまで地域でやってきたことを教育活動として、学校の基本方針に照らして、目的や意義、方法を見直し、よりよいものにしていきたい。
- ▶ 学校が置かれている状況を踏まえつつ、子どもたちに夢を与える活動を考えるなど、支援していきたい。
- ▶ 困り感のある子どもや家庭にも、連携を基に寄り添って支援していきたい。
- ▶ 地域の窓口となる地域の推進委員の人選が進んでおらず、学校の窓口である教頭先生の負担が大きい。

地域と学校、教育委員会とをつなぐ

地域連携コーディネーターを2名教育委員会に配置

2.よりよいコミュニティ・スクールに向けての取組みについて

- ① 子どもたちの成長のために
- ② 学校を支援する
- ③ 地域の活性化・地域のネットワークづくり



① 子どもたちの成長のために

子どもたちに求められている力（新学習指導要領より）

生きて働く **知識・技能**

未知の状況にも対応できる
思考力・判断力・表現力等

学びを人生や社会に生かそうとする
学びに向かう力・人間性等

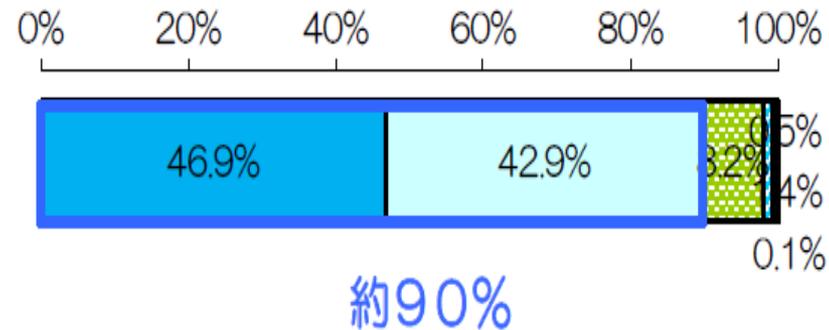
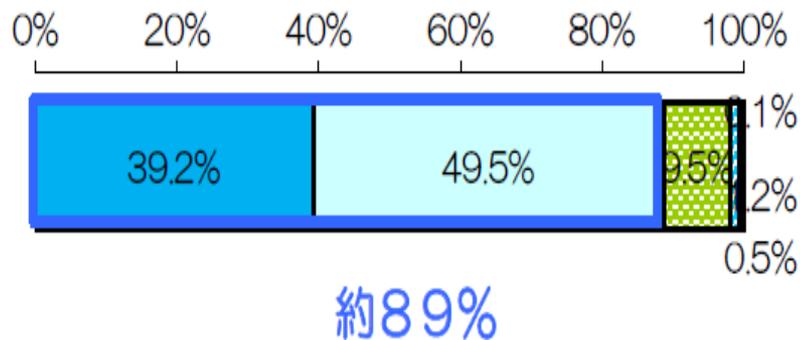
コミュニティ・スクールを通して、地域社会や家庭がかかわりながら育てる

・ 地域の方々との協働 ・ 多くの考え方や見方 ・ 成功体験、失敗体験

◇期待される子どもたちへの効果

実際に事業に参加してみて、子供たちが地域住民と交流することにより、様々な体験や経験の場が増え、コミュニケーション能力の向上につながった。

実際に事業に参加してみて、子供たちが地域住民と交流することにより、様々な体験や経験の場が増え、地域への理解・関心が深まった。



■ とてもそう思う ■ ややそう思う ■ どちらともいえない ■ あまりそう思わない ■ まったくそう思わない ■ 無回答

「平成27年度地域学校協働活動の実施状況アンケート調査」文部科学省・国立教育政策研究所

② 学校を支援する

「学校における働き方改革に関する緊急対策」 (平成29年12月26日 文部科学省)

■ 基本的には学校以外が担うべき業務

- ① 登下校に関する対応
- ② 放課後から夜間などにおける見回り、児童生徒が
補導された時の対応 ⇒ 警察等関係機関等との連携
- ③ 学校徴収金の徴収・管理 ⇒ 給食費等の公会計化等
- ④ 地域ボランティアとの連絡調整
⇒ 地域連携コーディネーターの活用

「学校における働き方改革に関する緊急対策」 (平成29年12月26日 文部科学省)

■ 学校の業務だが、必ずしも教師が担う必要がない業務

① 児童生徒の休み時間における対応

② 校内清掃

⇒ 夏季休業中のPTAによる環境整備・清掃活動等

③ 部活動

⇒ 部活動指導員の配置、地域クラブや育成会との連携

社会人コーチの活用等

「学校における働き方改革に関する緊急対策」 (平成29年12月26日 文部科学省)

■ 教師の業務だが、負担軽減が可能な業務

- ① 給食の対応⇒小学校低学年の配膳支援 **×アレルギー対応**
- ② 学習支援⇒農業体験や調理実習、ミシン実習等の支援、英会話、各種検定受験の運営
- ③ 学校行事の準備・運営⇒運動会支援（テント張りや運営補助）敬老会・地域ふれあい広場・文化祭等とのコラボレーション
- ④ 支援が必要な児童生徒・家庭への対応⇒民生委員や主任児童委員等による校内や家庭の見守りや情報提供等

③ 地域の活性化・地域のネットワークづくり

地域学校協働活動

教育内容と、教育活動に必要な人的・物的資源等である地域等の外部の資源「地域力」を生かし連携・協働しながら、効果的に組合わせた地域学校協働活動を実施する。

学校



地域とともにある学校づくり

地域学校協働活動

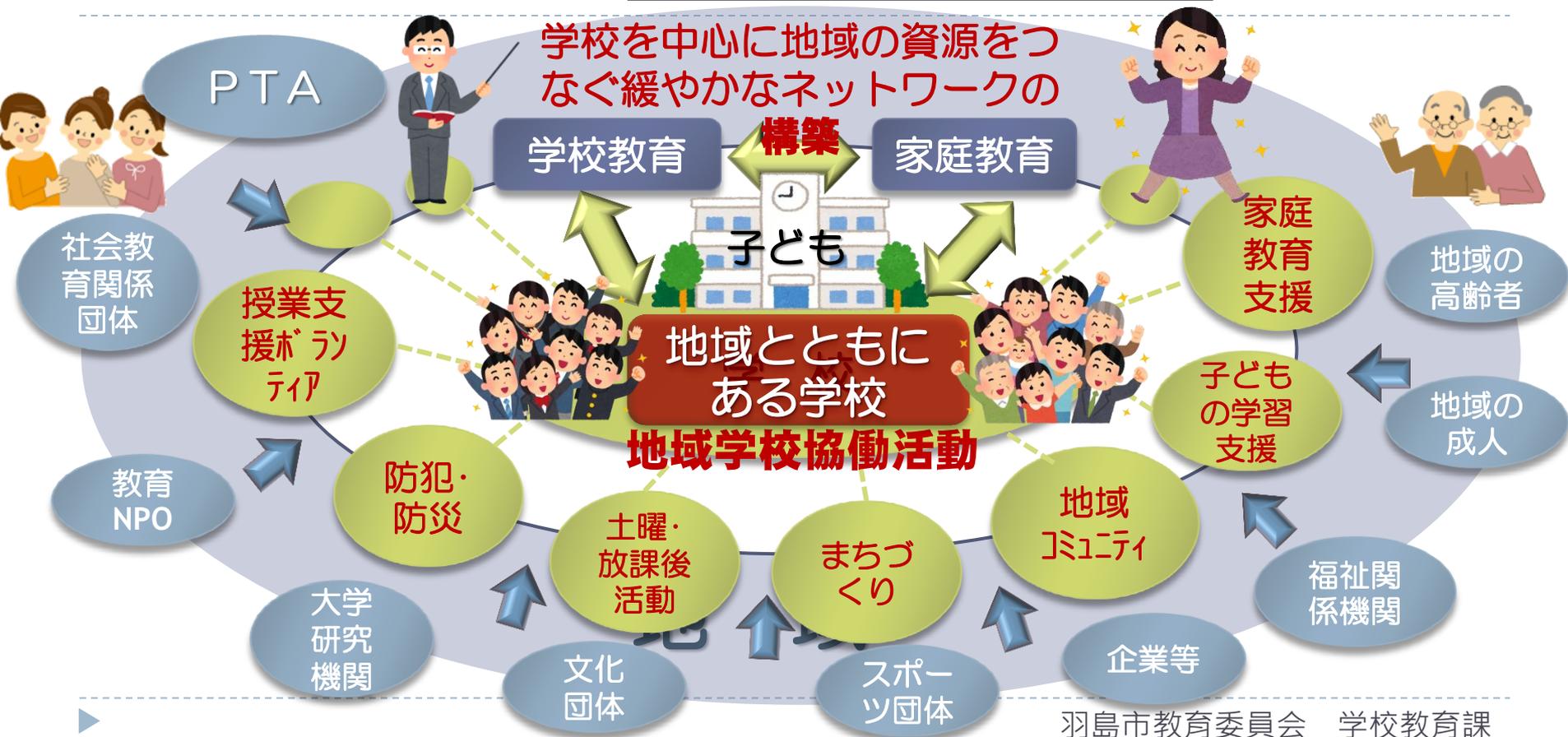
パートナーとしての
連携・協働関係

地域



教育委員会 <地域連携コーディネーター2名配置>

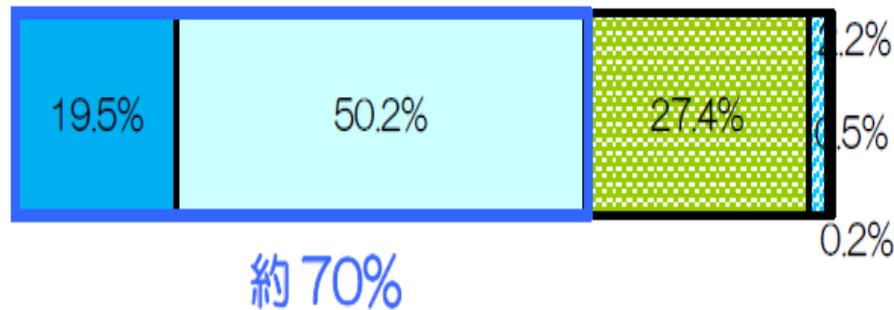
「地域とともにある学校づくり」は、地域全体で子どもたちを育成する仕組み（学校のプラットフォーム化）です



◇期待される地域社会への効果

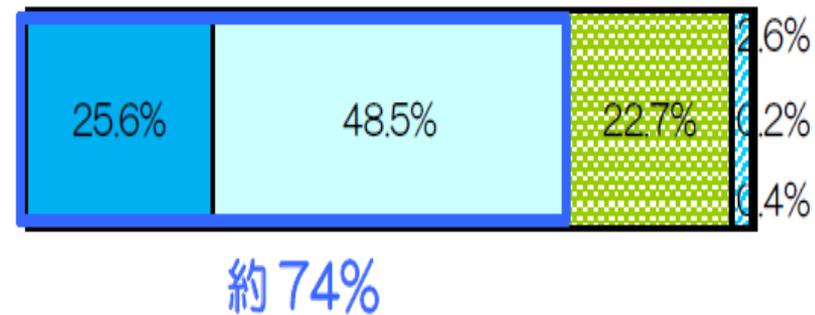
実際に事業に参加してみて、地域住民が学校を支援することにより、地域の教育力が向上し、地域の活性化につながった。

0% 20% 40% 60% 80% 100%



実際に事業に参加してみて、地域住民の生きがいづくりや自己実現につながった。

0% 20% 40% 60% 80% 100%



■ とてもそう思う ■ ややそう思う ■ どちらともいえない ■ あまりそう思わない ■ まったくそう思わない ■ 無回答

みなさんに期待すること（お願いしたいこと）

- ▶ 子どもたちや学校のためにどんなことでもよいので、できることを提案してもらいたい。そして、できる形で参加してもらいたい。

- 家庭や地域の思いが反映されるコミュニティ・スクールに
- 子どもたちのために願いや思いをもって活動するコミュニティ・スクールに

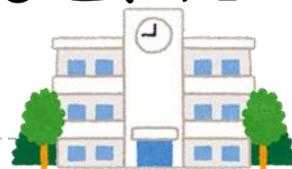
子どもたちのためによりよいものに

- ▶ 地域の子どもたちのがんばりやよかったという思いを地域に伝え、広げていただきたい。



本日のまとめ

- コミュニティ・スクールの充実は、子どもたちの成長だけでなく地域の活性化につながります。
- 教育活動のための地域と学校との協働のあり方を工夫する中で、話し合い、熟議がなされ、子どもを核とした地域のネットワークが生まれます。
- ネットワークは学校教育だけでなく、生涯学習など、知地域の教育力につながります。



大人が変われば、子どもも変わる
～広げよう 地域の輪
輝け はしまの子どもたち～

子どもたちは一人一人がかけがえのない存在です

家庭・学校・地域ぐるみで見守り、育てましょう



<文部科学省ホームページより>

参加から「参画」へ
協力から「協働」へ



本物のパートナーめざして
「地域とともにある学校」を



地域の子どもは地域で育てる みんなが教育の当事者です。

ご清聴ありがとうございました。